



JAL不当解雇撤回ニュース

No459号 20015.09.06
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL:03-3742-3251 FAX:03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekkai.co>

8. 30

戦争法案NO

総がかり行動

命を守る各地の行動に JAL 争議団も参加!

戦争法案の行方が予断を許さない状況の8月30日、総がかり行動実行委員会の呼びかけで、「国会10万人・全国100万人大行動」が行われました。

人、人、人…。戦争法案の廃案と安倍政権の退陣を求める怒りの大行動は、東京では12万人が国会議事堂を包囲。お子さんと手をつないだ女性や家族ずれに若者、そして多くの市民団体や労働組合等々、老若男女を問わず多くの人が国会辺を埋めつくしました。全国各地でも集会等が開かれ、数十万人が参加するかつてない大行動となりました。

JAL争議団も、一国民として、また、民間航空の安全を求める航空労働者として、各地の行動に参加しました。

国会を包囲



航空連の仲間と国会図書館前で陣取る原告団



航空関係者は12時30分に裁判所前に集合し、国会図書館前に移動しました。国会周辺はすでに身動きが取れない程の混雑ぶりで、次から次へとあふれ出す人が立ち往生していました。集合に間に合わなかった多くの参加者と会うことができませんでした。

スピーカーから流れる若者のラップ調のコールに乗り、「戦争反対」を喉が枯れるまで発しました。

大阪扇町公園で



戦争アカンのプラカードを持ち集会に参加した人々



再会に喜ぶ航空労働者の OBOG と原告団

大阪扇町公園に集まった人は 25000 人。途中、「国会前には 12 万人が集まりました」の報告に、大歓声！

原告は、集会カンパの任務を受けましたが、カンパして下さる人の波も途切れませんでした。

集会後、3 コースに分かれてデモを行いました。25,000 人の声が国会前の 12 万人の声と共に、必ず国会に届くことを願いデモに繰り出しました。



母親大会でも戦争法案反対！

愛媛では



愛媛大学で行われた第 58 回「母親大会」終了後、愛媛県庁まで、戦争法案反対のデモを行いました。

集会参加者は 500 人。集会では原告から、「全国で行われている戦争法案反対行動に原告団としても連帯し、航空産業発展のため、平和を守る運動を進めていく」と訴えました。

平和あつての航空産業！だから、戦争法案は反対！

民間航空が戦争や国際紛争に巻き込まれ、多くの犠牲者を出した例はたくさんあります。

私たちは、1990 年後半の陸・海・空・港湾の団体と手を携えて、日米ガイドライン関連法案で、反対するなど、これまで民間航空の軍事利用にも反対してきました。そして今、戦争法案にも反対しています。

航空産業は平和あつての産業です。人の命を運ぶ仕事です。皆さんと共に声をあげ、戦争法案を廃案にさせましょう。